

S1C17 ファミリテクニカルマニュアル正誤表

項目 LCD 表示オン時のゴースト対策			
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ
S1C17651 テクニカルマニュアル	412120500	17.6.1 表示の On/off	17-8
17-8 ページ S1C17651 テクニカルマニュアル			
(追加) 17.6.1 表示の On/Off に追加記述する。			
17.6.1 表示の On/Off エリア			
LCDオン時に、LCDパネルにゴーストが表示される場合			
LCDオン時に、LCDパネルにゴーストが表示される場合、以下のシーケンスで消灯/点灯することで、改善される可能性があります。			
消灯時			
1. VC1基準を選択する (VCSEL/LCD_VREGレジスタ=0x0)			
2. 全消灯表示を選択する (DSPC[1:0]/LCD_DCTLレジスタ=0x3)			
3. Wait 20mS			
4. 昇圧CLKをオフにする (LCDBCLKE/LCD_BCLKレジスタ=0x0)			
5. Wait 100mS			
6. LCDCLKをオフにする (LCDTCLKE/LCD_TCLKレジスタ=0x0)			
点灯時			
1. LCDCLKをオンにする (LCDTCLKE/LCD_TCLK=0x1)			
2. 昇圧CLKをオンにする (LCDBCLKE/LCD_BCLK=0x1)			
3. VC1基準・VC2基準を選択する (VCSEL/LCD_VREG=0x*)			
4. 表示状態 (通常表示・全点灯) を選択する (DSPC[1:0]/LCD_DCTL=0x*)			
注: 消灯状態時に、約 1uA の電流が加算されます。			

S1C17 シリーズテクニカルマニュアル正誤表

項目 T16A/T16A2 の CBUFEN レジスタについて			
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ
S1C17624/604/622/602/621 テクニカルマニュアル	411914802	13.8 制御レジスタ詳細	13-15
S1C17705/703 テクニカルマニュアル	411706502	10.8 制御レジスタ詳細	10-18
S1C17706 テクニカルマニュアル	412026301	10.8 制御レジスタ詳細	10-17
S1C17711 テクニカルマニュアル	411905502	10.8 制御レジスタ詳細	10-14
S1C17554/564 テクニカルマニュアル	411914302	11.8 制御レジスタ詳細	11-14
S1C17651 テクニカルマニュアル	412120500	12.8 制御レジスタ詳細	12-13
<p>13-15 ページ S1C17624/604/622/602/621 テクニカルマニュアル</p> <p>10-17 ページ S1C17706 テクニカルマニュアル</p> <p>12-13 ページ S1C17651 テクニカルマニュアル</p>			
<p>(誤)</p> <p>D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit</p> <p>コンペアバッファを有効/無効に設定します。</p> <p>1(R/W): 有効</p> <p>0(R/W): 無効(デフォルト)</p> <p>CBUFEN を 1 に設定するとコンペアバッファが有効になり、コンパレータはコンペア A、コンペア B レジスタの代わりにコンペア A、コンペア B バッファとカウンタ値を比較してコンペア A、コンペア B 信号を生成します。ソフトウェアでコンペア A、コンペア B レジスタに書き込んだ比較値は、コンペア B 信号が発生した時点でコンペア A、コンペア B バッファにロードされます。</p> <p>CBUFEN を 0 に設定するとコンペアバッファが無効となり、コンパレータはコンペア A、コンペア B レジスタとカウンタ値を比較してコンペア A、コンペア B 信号を生成します。</p> <p>注: CBUFEN の設定は、カウンタが停止中 (PRUN = 0) に行ってください。</p>			
<p>(正)</p> <p>D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit</p> <p>コンペアバッファを有効/無効に設定します。</p>			

<p>1(R/W): 有効</p> <p>0(R/W): 無効(デフォルト)</p> <p>CBUFENを1に設定するとコンペアバッファが有効になり、コンパレータはコンペアA、コンペアBレジスタの代わりにコンペアA、コンペアBバッファとカウンタ値を比較してコンペアA、コンペアB信号を生成します。ソフトウェアでコンペアA、コンペアBレジスタに書き込んだ比較値は、コンペアB信号が発生した時点でコンペアA、コンペアBバッファにロードされます。</p> <p>CBUFENを0に設定するとコンペアバッファが無効となり、コンパレータはコンペアA、コンペアBレジスタとカウンタ値を比較してコンペアA、コンペアB信号を生成します。</p> <p>注: CBUFENの設定は、カウンタが停止中(CLKEN = 0)に行ってください。</p>
<p>10-18 ページ S1C17705/703 テクニカルマニュアル</p> <p>10-14 ページ S1C17711 テクニカルマニュアル</p> <p>11-14 ページ S1C17554/564 テクニカルマニュアル</p>
<p>(誤)</p> <p>D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit</p> <p>コンペアバッファへの書き込みを許可/禁止します。</p> <p>1(R/W): 許可</p> <p>0(R/W): 禁止(デフォルト)</p> <p>CBUFENが1に設定されていると、コンペアデータの書き込みがコンペアデータバッファに対して行われます。バッファの内容は、コンペアB信号が発生した時点でコンペアAおよびコンペアBレジスタにロードされます。</p> <p>CBUFENが0に設定されている場合は、コンペアデータの書き込みがコンペアAおよびコンペアBレジスタに対して直接行われます。</p> <p>注: CBUFENの設定は、カウンタが停止中(PRUN = 0)に行ってください。</p>
<p>(正)</p> <p>D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit</p> <p>コンペアバッファへの書き込みを許可/禁止します。</p> <p>1(R/W): 許可</p> <p>0(R/W): 禁止(デフォルト)</p> <p>CBUFENが1に設定されていると、コンペアデータの書き込みがコンペアデータバッファに対して行われます。バッファの内容は、コンペアB信号が発生した時点でコンペアAおよびコンペアBレジスタにロードされます。</p> <p>CBUFENが0に設定されている場合は、コンペアデータの書き込みがコンペアAおよびコンペアBレジスタに対して直接行われます。</p> <p>注: CBUFENの設定は、カウンタが停止中(CLKEN = 0)に行ってください。</p>